

総務課長
認 印



第13回（定例）沖縄県教育委員会

1 日 時 平成19年8月17日 15時45分～16時50分

2 場 所 教育庁第一会議室

3 出席者

委員	中山委員（委員長） 伊元委員 玉城委員 東委員 比嘉委員 仲村委員（教育長）	（欠席委員）
----	-------------------------------------------------------	--------

教育 庁	統括監等	教育管理統括監、参事
	課長及び 班長等	総務課長 財務課長 施設課長 福利課長 県立学校教育課長 義務教育課長 保健体育課健康体育監 生涯学習振興課長 文化課長 文化施設建設室長 全国高校総体推進課総務企画班班長
	職務のため 出席した者	（事務局） 総務課総務班班長 総務班主任 義務教育課人事管理監 人事班主任

4 傍聴した者

記者1人

委員長	<p>それでは、只今から平成19年第13回定例県教育委員会会議を開催します。</p> <p>始めに、会期の決定を行います。本日1日を予定しておりますが、よろしいでしょうか。</p>
各委員	はい。
委員長	<p>この通り決定します。</p> <p>次に前回会議録の承認を行います。伊元委員お願いします。</p>
伊元委員	はい。正確に記載されております。
委員長	正確に記載されているということですが、承認してよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	<p>承認します。</p> <p>今回会議録署名人は、東委員にお願いします。</p>
東委員	はい。
委員長	次に教育長報告をお願いします。
教育長	(教育長報告を行う)
委員長	これは北海道に行って、その土地で撮影するのか。
教育長	はい。その土地で撮ります。
委員長	大変な実力ですね。
教育長	高い評価を受けているということです。
伊元委員	これは、どれくらいの時間で撮影するのか。
文化課長	<p>予選は、与えられた課題に対する作品審査です。北海道から沖縄までをいくつかのブロックに分けて、そこで予選を通過した学校が北海道に集まります。北海道で新たにテーマが与えられて、3日間で作品を完成させるというコンテストです。</p>
委員長	今回優勝した生徒達は、昨年度に優勝した生徒達と同じ生

	徒か。
教育長	違います。部員が多いということもあります。
文化課長	このコンクールは1点の作品を評価するのではなくて、組み作品で評価します。3人で一組ですから、それぞれの力が平均してレベルが高くないといい作品に仕上がりにません。
玉城委員	子どもたちがいきいきとしている。目の輝きが素敵だ。
委員長	着眼点が素晴らしい。
伊元委員	作品のテーマが「時間はつづくよどこまでも」ということだけれども、これは組み写真全体でそのテーマを表しているのか。
教育長	そうです。今回のテーマです。
委員長	すばらしいね。242校から選ばれたということ、しかも3回目の優勝ということは。
教育長	いい指導者がおりまして、ずっと関わっております。
玉城委員	高文祭の郷土文化部門では、去年は南風原高校が文化庁長官賞だった。
教育長	はい。今年の八重山商工も、去年の南風原高校に続き東京の国立劇場の舞台へ出場することとなります。
委員長	八重山商工は、甲子園と郷土芸能部で名をあげた。
教育長	そうですね。
委員長	それでは、議事に入ります。 議題は、議案が2件となっております。なお、議案第1号及び第2号は人事案件でありますので、非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	この通り決定します。 休憩します。 (以下は非公開部分なので、省略します)